

宮沢清掃センターで爆発事故が発生！正しいごみの出し方の確認を！



爆発によって損傷したコンベヤ



爆風によって破損したコンベヤのゴム部分



爆発現場で発見されたスプレー缶

令和3年7月9日午前11時40分ごろ、宮沢清掃センターにおいて金属・ガラス・粗大ごみ処理中に爆発事故が発生しました。

この爆発によって人的な被害はなかったものの、コンベヤなどの機械設備が破損する被害がありました。

爆発の原因は特定できませんでしたが、爆発現場にスプレー缶等が多数発見されたことから、スプレー缶等の可燃性ガスが引火したことによる爆発と推測されます。

スプレー缶等を捨てる際には中身を使い切り、風通しのよい外で市販された器具で穴を開け、レジ袋等に「スプレー缶」と明記してごみステーションに出してください。